

オフショア人民元レポート

みずほ銀行香港資金部
19-Jun-15

<為替> 米ドル/オフショア人民元はやや下落(オフショア人民元高)。
<金利> 流動性の低下を背景にオフショア人民元金利は上昇基調
<株式> 中国当局による株式の信用取引規制強化により上海総合指数は5,000を割り込む

今週の動向	HK Open	High	Low	HK Close	前週末比(※)
USD/CNH	6.2169	6.2140	6.2022	6.2064	-77
USD/CNY	6.2080	6.2161	6.2059	6.2094	+10
人民銀行基準仲値	6.1169	6.1169	6.1104	6.1104	-63
上海総合指数	5,174	5,177	4,477	4,478	-688

※USD/CNY,USD/CNHについてはpips表示

今週の動向	HK Close	前週末比	今週の動向	HK Close	前週末比
CNHフォワード (1yr)	1,383	+45	CNH Hibor (3mth)	3.0290%	+0.027%
CNH通貨スワップ (3yr)	2.9300%	-0.00%	CNH金利スワップ (3yr)	3.2000%	-0.02%

【直近相場動向及び見通し】

今週のオフショア人民元スポット市場はやや人民元高が進行した。SDR(特別引出権)通貨採用の是非をめぐる技術的な協議を行うため、IMFが中国に調査団を派遣したとの報道から人民元のSDR採用観測が高まっており、オフショア人民元の安定推移に寄与した。今週のFOMCミーティング後、FRBのややハト派的スタンスが鮮明になるとドル売りの動きが広がったものの、オフショア人民元市場には大きく影響しなかった。中国当局による株式の信用取引規制強化により短期の流動性はやや低下している状況にあり、短期のオフショア人民元先物は若干上昇した一方で、更なる金融緩和期待の高まりを受けてオフショア人民元先物の長期ゾーンは低下している。

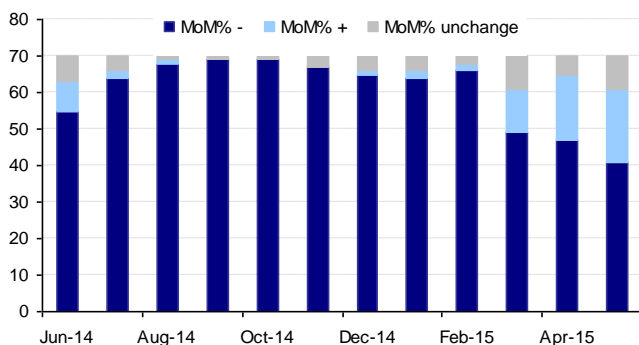
オフショア人民元短期金利は流動性がやや低下していることもあり、底打ち後上昇基調にある。預金準備率の更なる引き下げや担保付補完貸出(PSL)等の更なる追加緩和期待の高まりを受け、中国人民銀行は中期貸出ファシリティー(MLF)の少なくとも一部を許可するだろうと中国メディアは報じている。水面下で進行中の地方政府の債務スワップ計画を進行させるため、更なる政策も策定される見込みであり、この場合オンショア人民元金利スワップカーブは平坦化するだろう。

来週のオフショア人民元スポット市場は6.19から6.23のレンジで推移するものと予想。オフショア人民元市場は米ドル要因による影響を受けることは引き続き少ないことが予想され、中国政府はSDRへの人民元追加観測の下、人民元の安定化政策を維持するだろう。来週のオフショア人民元市場は安定推移が予想されるものの、週末にかけて追加緩和が行われる可能性も排除できない。

【経済動向】

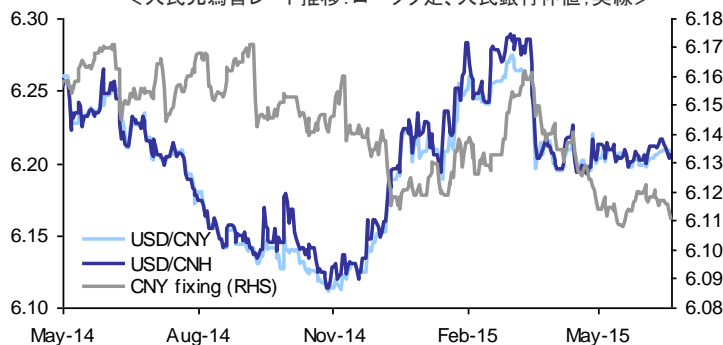
5月の中国不動産市場は回復を続けた。5月の新築住宅は主要70都市中、前月対比新築住宅価格が上昇した都市数が前月の18都市から20都市へ増加、一方下落した都市については前月47都市から41都市へ減少した。新築住宅価格に変更がなかった都市は前月の5都市から9都市へ増加。この結果から、中国政府がこれまで行ってきた別宅購入時の頭金割引等の不動産市場刺激策が徐々に具現化し始めていることが見てとれる。不動産市場の回復は中国の経済成長をサポートし、地方政府の財政問題を緩和させることにも繋がるだろう。

<前月対比新築住宅価格が上昇した都市の増加を示す資料>



(出所) Bloombergより

<人民元為替レート推移: ローソク足、人民銀行仲値; 実線>



(出所) Bloombergより

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
マーケットに関するご質問等は、野田、藤野、古瀬、田上までお問い合わせ下さい。Tel: 2525-0351